

令和7年6月30日

陳 情 文 書 表

防 災 警 察 常 任 委 員 会

陳情番号	6 0	付議年月日	7 . 2 . 1 4
件 名	森交番存続について陳情		
付 議 委 員 会	陳 情 者		
防災警察常任委員会	横浜市磯子区森3－14－36―301 森交番廃止に反対する会 代表（森町内会会長） 五十嵐 文 明 外6人		
1 陳情の要旨 磯子警察署より令和6年11月18日の屏風ヶ浦地区連合町内会定例会の場にて、令和8年3月末日をもって、京浜急行屏風浦駅前の森交番（＊1）を汐見台交番と統合し、森交番は廃止するとの説明がありました。 この計画を見直していただき、森交番を存続していただきたく、お願い申し上げます。 （＊1）森交番の所在地は、横浜市磯子区森3-18-8です。			
2 陳情の理由 屏風浦駅は、毎日約1万5千人（＊2）が利用しています。駅周辺には、スーパーマーケット、保育園、小学校、中学校、高等学校などがあり、駅前にある交番は、街の安全・安心の要となっております。 駅前の常時そこにある交番の存在は、治安維持にとってかけがえのないものであります。 磯子警察署の説明では、この計画を令和7年2月に公表するとのことでした。住民にとって重要な交番の統廃合が、あまりにも唐突に進められていると感じました。急いで7人の有志が「森交番廃止に反対する会」を立ち上げて、署名活動を始めました。あわただしい年末年始を挟んだ中での署名活動でしたが、令和7年2月14日現在で4, 565筆の署名が集まっております。 住民からの反響が続いており、今後も署名は増えるものと推察します。森交番の存続は多数の住民の方々の切なる願いであります。 よって、ここに森交番の存続を陳情するものであります。 （＊2）出典は、横浜市のホームページです。			

陳情番号	7 4	付議年月日	7 . 6 . 2 4
件 名	神奈川県議会防災警察常任委員会及び県警本部に説明等を求める陳情		
付 議 委 員 会	陳 情 者		
防災警察常任委員会	平塚市見附町 1 2 の 6 須 藤 信 男		
①委員会は審査をし、不了承の通知を出した。 何の根拠があって、不了承としたのか、 説明を求める。 ②私は 4 回県警本部に報告している 情報公開で記録を出してもらいました。 次長、課長の判が押してある。本部長に説明を求める。 私は二回この委員会で、県警本部、及び、本部長「和田薫」総務部長が、事件を隠ペイしている事を報告している。委員会は、審査をし、不了承の通知を出した。何の根拠があって、不了承としたのか、説明を求める。私の事件は、米村議員、佐藤議員に報告しているが、委員会で、質問もしないし、何の対応もしない。委員として、失格ではないのか、私は 4 回県警本部に報告している。情報公開で、記録を出してもらいました。課長、次長の判が押してあります。 次長、課長は何をしたのか、隠ペイか、本部長に説明を求める。 私の件、及び臨港警察署の対応について、6 月 19 日（内線 2012）秘書係長、清水正勝に「本部長」が不正をしている事を伝える様、電話をかけた。臨港警察署のストーカー事件は 9 回もを報告を受けていて、何も対応をしない。私の件とまったく同じだ、警察署が不正をしていて、本部長が隠ペいしている。 半年たっているストーカー事件は、テレビで報道されて、いる。 本部長は毎日、何の仕事をしているのか、本部長の自覚はあるのか、はづかしくはないのか、この委員会は県警と馴れ合いなのか、質問だけではだめです、その後の調査が大事だと思います。			